

JAQGに入会頂いた場合のメリット

- (1) JAQG活動への参加機会が得られる
(運営委員会、JAQG活動説明会/報告会など(参加は任意))
- (2) JAQGメンバー限定の最新情報取得
9100関連情報、IAQG関連情報の和訳、
Nadcap AC 日英対訳版、SCMH和訳版など
- (3) OASISデータベース登録料金の減免
- (4) SJAC規格の割引販売

航空宇宙品質マネジメントシステム規格:
JIS Q 9100:2016 航空、宇宙及び防衛分野の組織に対する要求事項
SJAC規格

規格番号	改訂符号	表題
SJAC 9068	A	強固なQMS構築のためのJIS Q 9100補足事項
SJAC 9101	F	航空、宇宙及び防衛分野の組織に対する審査要求事項
SJAC 9102	B	初回製品検査要求事項
SJAC 9103	A	キー特性管理
SJAC 9104-1	-	認証プログラムに対する要求事項
SJAC 9104-2	A	登録/認証プログラムのオーバーサイトに対する要求事項
SJAC 9104-3	-	航空宇宙審査員の力量及び研修コースに対する要求事項
SJAC 9107	A	航空宇宙組織におけるダイレクトデリバリー権限に関する手引
SJAC 9110	B	航空分野の整備組織に対する要求事項
SJAC 9114	A	航空宇宙組織におけるダイレクトシップに関する手引
SJAC 9115	A	納入ソフトウェア(JIS Q 9100:2016の補足)
SJAC 9116	-	変更通知(NOC)の要求事項
SJAC 9117	-	製品リリースにおける検証の委譲
SJAC 9120	A	航空、宇宙及び防衛分野の販売業者に対する要求事項
SJAC 9131	A	不適合データの定義及び文書
SJAC 9132	-	部品マーキングに対するデータマトリックス(2D)品質要求事項
SJAC 9134	-	サプライチェーンリスクマネジメント ガイドライン
SJAC 9136	-	根本原因分析及び問題解決(9S方法論)
SJAC 9138	-	統計的製品合否判定に関する要求事項
SJAC 9145	-	先行製品品質計画及び生産部品承認プロセスに関する要求事項
SJAC 9146	-	異物損傷(FOD)防止プログラム
SJAC 9162	-	作業による自主確認プログラム



Japanese Aerospace Quality Group

<https://jaqq.sjac.or.jp>

JAQG入会申し込みは、
JAQGホームページ(<https://jaqq.sjac.or.jp>)の「入会申込」からどうぞ。

問合せ先: JAQG事務局(SJAC内)(TEL: 03-3585-1481, E-mail: jaqq@sjac.or.jp)
東京都港区赤坂1-1-14野村不動産溜池ビル2階

JAQG 航空宇宙品質センター

Japanese Aerospace Quality Group

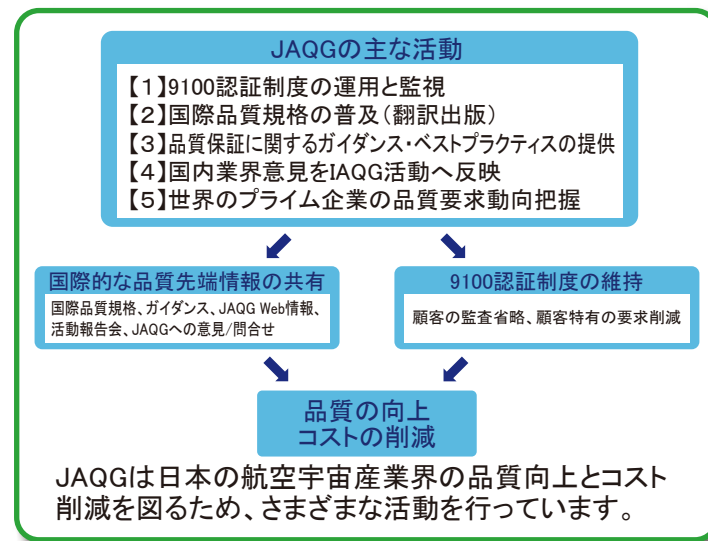


Japanese Aerospace Quality Group

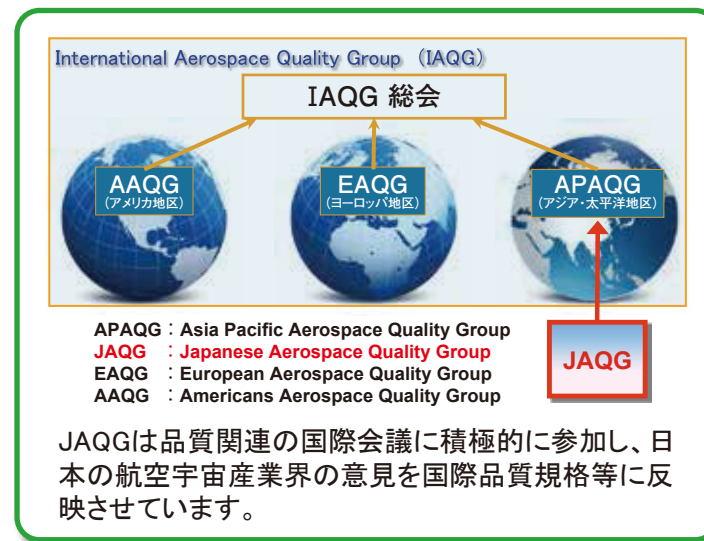
JAQGとは?

JAQG(Japanese Aerospace Quality Group)は、日本を代表する航空宇宙関連企業を中心メンバーとして、一般社団法人 日本航空宇宙工業会内に設置された、品質関連の活動を行っている組織です。
日本の航空宇宙関連企業がIAQG(International Aerospace Quality Group)活動に参画するとともに、品質に関する国際統一規格の制定、ガイダンス文書の開発(SCMH)や品質マネジメントシステム認証制度の確立などの活動を通じて、品質向上とコスト削減を図ることを目的としています。

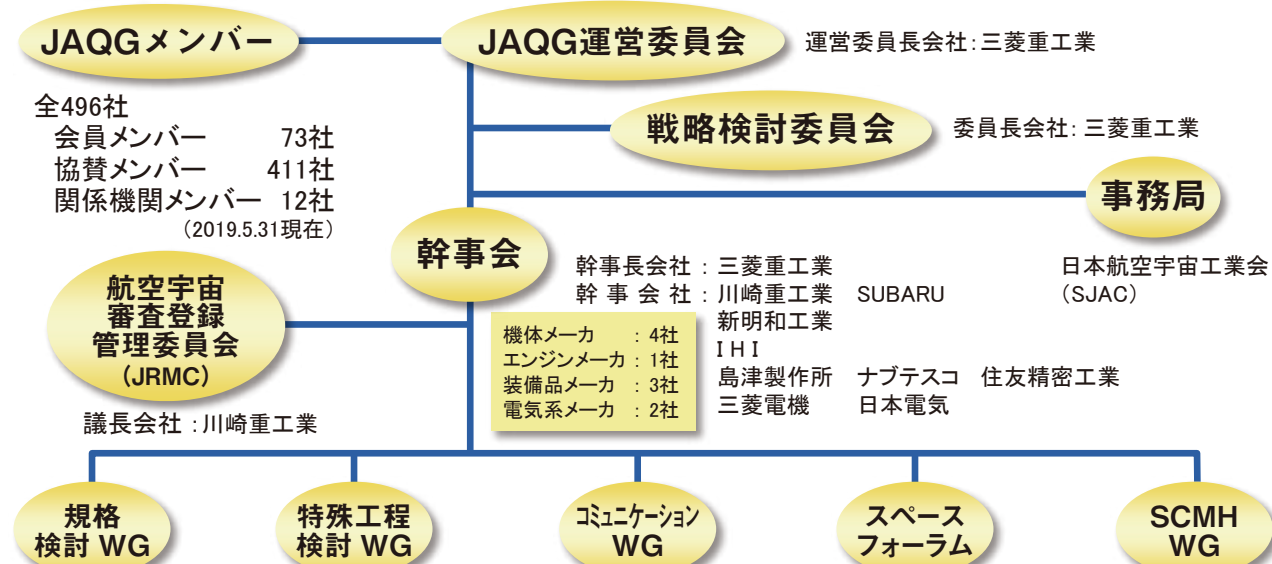
JAQG活動の目的



IAQG:国際航空宇宙品質グループ



JAQG組織



JAQG : Japanese Aerospace Quality Group (航空宇宙品質センター)
JRMC : Japan Registration Management Committee

SCMH : Supply Chain Management Handbook
WG : Working Group (ワーキンググループ)

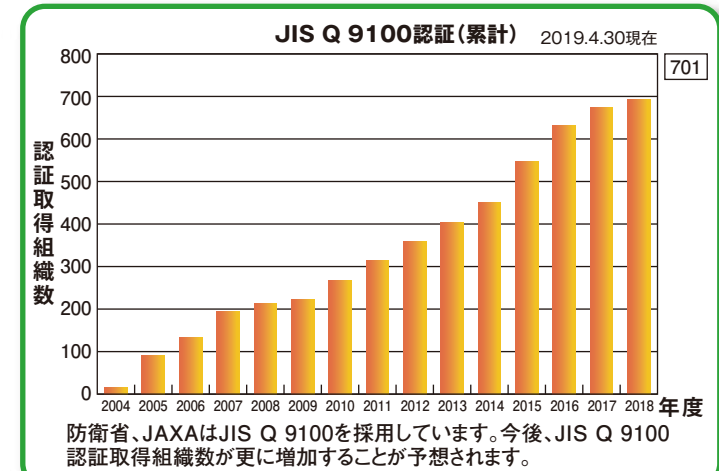
JIS Q 9100規格とは?

航空宇宙業界の品質マネジメントシステム規格(日本版はJIS Q 9100)は、国際的に普及が拡大しています。

航空宇宙業界の品質マネジメントシステム規格(9100規格)は、国際規格ISO9001(日本版はJIS Q 9001)に航空宇宙業界特有の要求事項を追加したものです。
9100規格は国際的な組織(IAQG)で合意され、技術的な内容を一切変更せずに、世界の3セクターの9100規格(アジア・パシフィック JIS Q 9100、アメリカ AS9100、ヨーロッパ EN9100)として発行されており、相互に同等の規格と認識されています。

すなわち、JIS Q 9100は、国際的に航空宇宙業界で通用する品質規格となっています。

JIS Q 9100認証の普及

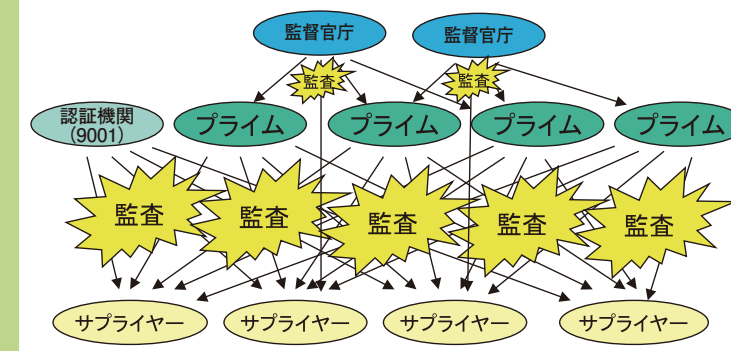


JIS Q 9100認証制度の運用とそのメリット

監査の重複の無駄を排除 ⇒ 顧客、発注先双方にコストダウンのメリット

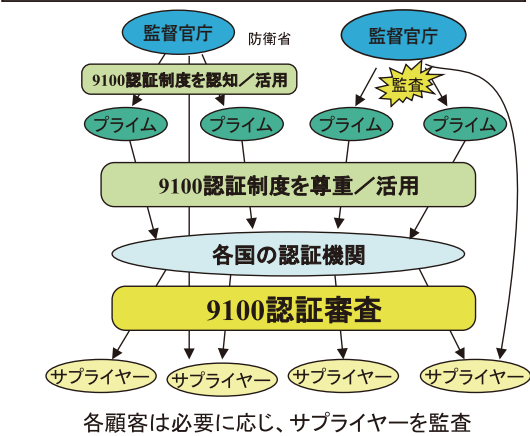
JIS Q 9100を取得していない場合

- 顧客の品質要求事項 (ISO9001 + 顧客による個別追加要求)
- 顧客による独自の能力調査、監査



JIS Q 9100を取得している場合

- AS/EN/JIS Q 9100 + 各社固有要求事項
- 認証機関による認証/継続審査
- 顧客による監査の軽減/省略



航空宇宙産業界の品質マネジメント監査において、JIS Q 9100認証を取得している場合は、その認証制度の活用により、品質マネジメントシステムに関する顧客による監査が省略/簡略化されることで(上図参照)顧客のみならず、発注先も監査重複の無駄の排除によるコストダウンのメリットが得られます。
また、JIS Q 9100は、AS9100/EN9100と国際相互認証されており、海外の主要企業に対しても有効な規格となっています。
JIS Q 9100認証は世界で認められた航空宇宙業界の品質認証を日本で認められた認証機関による日本語での認証を可能とする制度です。

SCMHとは?

SCMH(Supply Chain Management Handbook)
IAQGでは、航空宇宙産業界の世界的な主要企業が品質保証にかかわるベストプラクティスを集約し、顧客の要求・期待や組織の目標を満たすためのガイダンスや最適手法をSCMHとして開発していきます。JAQGではそのSCMHを和訳版として作成し、メンバー向けに提供しています。

“WHAT(何を)”に
焦点をあてた活動
(規格等)

“HOW(どのように)”に
焦点をあてた活動
(SCMH)